

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38679
事業名	既存小規模福祉施設等災害対策支援補助金					
評価担当課	所属名	保)高齢保健福 介護保険課				
	課長名	池田 清美	担当者名	天野 健斗	電話番号	011-211-2972
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	垂直避難のためのエレベーターの設置工事、車いすでの迅速な避難を促進するスロープ設置工事などに係る経費を補助する。			
		長期	施設の安全性向上により、入居者・利用者が安心してサービスを受けることができる。			
	取組内容	大雨等により発生し得る災害に備えて、介護保険施設の利用者が円滑で安全な避難ができるよう、各事業所が行う水害、土砂災害対策のための工事に係る経費の補助を行う。 対象事業種別：認知症高齢者グループホーム、(看護)小規模多機能型居宅介護施設等のうち、浸水想定区域や土砂災害警戒区域など災害のおそれが高い地域に所在する介護保険施設				
	実施結果	当該事業により、水害や土砂災害への対策のための増築工事、手すりの設置、止水板設置に係る費用の補助を実施した。				
事業実施における工夫点	特になし。					
対象者	介護保険事業者	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金交付要綱					
他都市の状況	他都市においても、本市と同様の補助を行っている。					

◎事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費		0	70,000	18,290	23,000
うち特定財源		0	70,000	18,290	23,000
人工		0.0	0.0	0.0	0.0
人件費		0	0	0	0
計(事業費+人件費)		0	70,000	18,290	23,000
事業費の内訳	令和3年度決算	グループホームふるさと: 7,730千円 小規模多機能ホームメロディ: 7,678千円 小規模多機能ホームゆり宛: 1,991千円 グループホームもえれのお家篠路: 891千円			
	令和4年度予算	予定施設数: 3件 1施設当たりの上限: 7,730千円 予算額: 23,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	補助対象施設数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	活動指標と同一のため設定に馴染まない			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	当該事業にて、避難場所確保のための増築工事や手すりの設置、止水版設置等の設備整備が実施され、災害時における安全性を強化することができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	認知症対応型共同生活介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所の4施設を対象に実施し、1施設当たりの上限額は7,730千円である。各施設に応じて、適切な規模で実施することができた。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	国の補助制度を利用しており、国が示す実施手法に則り、適切に実施できた。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	申請法人からの整備内容を最大限尊重し、事業を実施できた。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	国の補助制度の動向を把握しながら、事業の実施継続について検討していく。				
前回の評価	○ A ○ B ○ C ● 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	特になし。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	全体として、国の実施基準に適合するかたちで事業を実施できた。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 国の補助制度の動向を把握しながら、事業の実施継続について検討していく。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 意向調査の結果、令和4年度と同等程度の意向が確認されたため、予算額は現状維持とした。		見直し効果額	0